

プロフェッショナルかどうか確かめられる木材業者

北海道の銘木市に約10年ぶりに行って来ました。国産広葉樹原木の質の低下は解っていましたが、予想以上のスピードで品質の劣化が進んでいます。なお普段は北海道の仕入れは後藤常務が担当しております。



写真1

写真2

写真3

写真4

上記写真は第117回札木連素材市売即売会に展示された桂の原木写真です。この市には670立方の23種類の原木が展示されましたが、今までならすぐ見て大体幾ら位の値段とインスピレーションで閃きましたが、現在の原木の品質低下の現状はそれをも許しません。と言うのは、上記写真1～3は長さ4メートルの直径70センチの桂原木の写真です。元の木口はまあまあですが、末の木口は腐っていて、何処まで傷が有るのか一目見ただけなら解りません。そこでこの木の相棒(写真4)を探します。相棒を見たら有る程度、傷の深さが解るのです。しかし傷の大きさは、プロでも考え込む状態です。原木の品質劣化は価格を押し上げます。しかしこの間のアンケートの結果『木材価格は高いと思いますか?』の質問に80%以上の方が、高いと言うお返事を頂きました以上、服部商店としては、品質を落とさずに価格を余り上げない事を念頭に入れて原木買い付けを実施したいと考えております。木材業者は、木は決して高くはないと考えていますが、この事を無理に理解してもらおうとは考えると又誤解を生んでしまって本当の木材の良さを解って頂けないのではと思います。木材業者は努力して決して木材価格は高くはないと、大衆消費者から理解して頂けるよう努力しなければいけないと考えます。(何時までも決して指を咥えてはいません。値打ちの有る材は積極的に買いに入ります。冬場しか広葉樹はありませんので、仕入れが無ければお客様に満足は与えられません。)

米材針葉樹原木の品質低下も時間の問題



左記写真は、11月10日に岸和田港に入港した米材原木を9,000m³積んで入港した『KENKOKU丸』です。10月18日にアラスカに入港し僅か四週間で日本にやってきました。スプルース、米ヒバ、米杉等の樹種を日本まで運んできました。米材針葉樹原木も品質低下は否めなく進んでいます。特選原木は一船でたった1～2本です。弊社はこの船に積まれていた、スプルース原木7本を、商社から分けて頂きました。約40m³です。スプルース原木を約4,000立方積んでいましたので1%です。等級的には下級材から

上級材迄、幅広く買い付けできました。中身の出来は次回の新聞にてご報告致します。

ところで原木を分けて頂くに付け、商社との駆け引きは、少し気持ちが減入りました。製材している者だけしか解らない欠点を商社の人に理解して頂けたら嬉しいのですが、何せアメリカシッパーは、世界各国に、材木を販売しているので、日本が仕入れ競争で負けていたら、原木が入ってこなくなると損するのは材木業者だけでは、無く、建築士、工務店も損害を被り最終的にお施主様が損害を被るのです。もっと上手く木材利用を行い木材業者等がもっと『無垢の良さをアピールし決して木材は高くはないと消費者に理解して頂く事』努力しなければならぬと考えています。

家族団欒キッチンの資料が出来上がりました。

昨今の新聞等のマスコミで、盛んに家族崩壊とか学級崩壊とか取り上げられていますが、大昔はお母さんが井戸で水を汲みそして釜戸でご飯を炊いていました。その時代には無かった事が、今世間で起きていると私は思っております。今更、時代を昔に戻す事は不可能です。そこでどうしたら家族が集い、家族が上手くまとまり、学校生活の話も家で忌憚無く話せる様になるかを考えました。そこで到達したのが、対面式のキッチンを作ってはと言う事です。対面式ならお母さんが、料理する姿を旦那さん、子供たちが何気なく見ることによって何か興味を持ち、家族が食事を一緒に作る喜びを味わい、美味しい家庭料理を食べる事によって家族が一つになれると思います。

ところで現在の日本は世界の中で名誉ある地位を占めたいと、安部総理大臣は仰っていますが、それは日本が京都議定書を批准している事からも解るように、環境問題に積極的に取り組むと言う事です。その意味する事は、今までの使い捨て社会ではなく、循環型社会と言う事なのではないでしょうか。

その為には無垢を使うのです。無垢は使い方しだいで人が『無垢われませう』幸せになるのです。又このキッチンは先ほど述べましたリサイクルを念頭にも入れて作っています。七種類の材種から選択できますが、全て永続可能な森林から伐採された木材を使用しています。又長持ちしライフサイクルコストが非常に安いキッチンに仕上がりました。木柄も赤い木、白い木、ダーク色の木、色んなジャンルから選択出来ますし、住まいの形から色んなチョイス『大きさのオーダー可』も出来ます。(別紙を用意しておりますご気軽にお問い合わせ下さい。)



引き出しタイプ



扉タイプ

家族が集うフローリングのデーター

森林浴を足から味合う内装材

弊社が取り組んできたプロジェクト、無垢の床暖房フローリングは、見事に床暖房に対応出来る能力がある事が、実証出来ましたが、このテストを指導してくださった松山先生からアドバイスが有り、数値データー其の物を学問的に顕しなさいと申しつけがありました。と言うのは、幾ら服部商店のデーターが確りしていても、学問的に裏付けが無いといけませんねと言う事です。そこで松山先生にお願いすることにしました。12月の中ごろまでに、精査しますと言われ、その結果をカタログ形式で皆様にご報告します。なおアンケートの返事の関係で資料等を送付しましたが、重複するかも知れませんが、かなり素晴らしい資料をお送り出来ると思いますので、少しの時間お待ち願います。



上の写真は家族が集うフローリングの写真です。プロに撮影して頂いた写真ですので、本当の色合いが出ています。さすがの銀エンカメラの写真です。デジタルカメラの撮影ではこの色合いは表現出来ません。木は目合いが有り、色があります。又個体一つ一つが違う内装材です。その違いのコラボレーションが所謂『森林浴を家の中で味合う事が出来るのが無垢の良さです。』癒しと言う一言の言葉に置き換えられるのです。この写真が必要の方はご気軽にお申し付け下さい。なお7枚ワンセットになっています。(別紙参照)

今回実施したフローリングは裏面の検査も実施するので、張ってあったフローリングは全て剥がしました。そして現物を松山先生に見て頂きました。結果は十二分に床暖房に耐えうる能力が有るとの事でした。それは服部商店の提案するアメリカの一番のシッパーの材料でオリジナルカットした内装材はOKとの意味です。

又温水床暖房のテストを来年実施したいと考えております。と言うのは温水床暖房の場合フローリングの長さを、器具に合わせて作る事が要求されるからです。

- * リフォームなら電熱線式床暖房の方が施工しやすい。(今回の実験で発見した重要な事です。)
- * モニター募集の件は、応募者が多数有り、打ち合わせに時間が少々掛かり次号以降の発表になります。

反抗期の息子

私の家族は息子二人に娘一人、家内と合わせて5人家族ですが、生まれた順番に1990年生まれの息子、1992年生まれの娘、2000年生まれの息子、そして1961年生まれの家内、1958年生まれの私という家族構成です。

今一週間に息子と話をするのは、5分位しか有りません。勉強をやっているのか否か私はあまり干渉をしていませんが、実際『健全な精神は健全な肉体に宿ると言う考え方から、見て本当に息子は健全に成長しているか？』頭と体が、上手く成長しているのか解りませんでした。そこで家内と話をしたのです。それではお父さんの趣味のダイビングに連れて行ってはというのでした。『私は息子にダイビングしないか？』と話しをすると、意外とすぐ耳を傾け、行こうという話しになりました。11月3日に学科試験を受け、11月11～12日と和歌山県の白崎海洋公園で実地テストを行いまして無事合格し、免許が取れました。下の写真はダイビング中の二人と、普段の二人の写真です。よく見てください、ふて腐れているのがよく映っているのが解ります。親と一緒に写真を撮るのが恥ずかしいのか？

しかしよく考えて見ると、息子は私より学科試験の成績も上だったし、実地も若いせいか飲み込みが早いのは、親として嬉しいような悔しい様な複雑な感じでした。家に帰ってきて家内が、どうだったのと聞くので、楽しかったのではないかなと私は言いました。

まずは、オープンウォーターの資格です。私はアドバンスウォーターの資格を持っています。38メートル迄、潜れるのが後者の資格です。又この日のダイブは私にも記念になるダイブでした。100本目のダイブが息子と一緒に出来た事を亡くなった祖父もあの世できっと喜んでいと思います。

もうすぐ16歳になる息子は、環境に興味があると事です。息子が海の中を自由自在に潜れる様になれば、自分が学問で打ち込みたいと思っている環境学にもプラスになると思っているので、これ一回切りにならない事を切に祈っている次第です。

ところでこれから冬場が、又ダイビングの楽しい季節になるのです。と言うのは、串本迄行けば黒潮が流れているので、外気温が8度位でも、海水温は16度前後です。海の中の方が暖かいのです。風さえ吹かなかつたらドライスーツを着れば楽しいダイビングが出来ます。海水温が下がれば透明度は楽に20メートルを越え30メートル位抜ける時があります。其のとき串本の浅地と言うポイントは時に磯マグロに出会う事が有るのです。一回会えば人間が如何に小さな存在で、自然と共生しなければ生きて行けない事を感じますと、インストラクターは仰っていました。

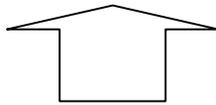


左が私 右が息子



左が私 右が息子





FAX番号072-422-8577

アンケート

Q1、家族が集うオーダーキッチンの図面及び仕様表等の資料が欲しい。

はい

いいえ

Q2、SNFフローリングの写真が欲しい。

はい

いいえ

御社名	
ご担当者名	
電話番号	
FAX番号	

株式会社 服部商店
大阪府岸和田市木材町16-1
TEL 072-438-0173
FAX 072-422-8577
担当 服部雅章